

就職体験談

卒業生氏名 : 李 凱欣
卒業年度 : 2022年 3月
卒業学部 : 中部学院大学 人間福祉学部人間福祉学科

私は中部学院大学人間福祉学部人間福祉学科を卒業しました。学業と就職活動を両立させるのは大変でしたが、今は無事に就職ができ特別養護老人ホームで働いています。就職活動で体験してきたことについてお話したいと思います。

コロナ禍の中、就職活動は大きく変わりました。以前は、一つ一つ対面で説明会に参加していたのと比べて、ネットで説明会に参加ができ、様々な業界や職種を知ることができました。特に、車を持っていない私には、一つの説明会に参加するには丸一日かかりますし、とはいえ、合同説明会に参加しても興味を持てる会社はなかなか見つけれられるものではないと実感していました。そして、コロナ禍であったその時は、インターネットを通して気になる企業にES・履歴書などが提出でき、さらに面接も家でできるようになりました。面接を含め、私は、ほぼ家で就職活動をしていました。

このような変化もありましたが、学生が独自で就職活動をするには限界があるため、キャリア支援センターの支援は不可欠だと思います。応募活動や面接対策などに対するサポート、就職・進路の相談、本学の学生向けの求人も沢山あります。皆さんも大学のキャリア支援センターを是非利用してください。様々な方法を活用し情報収集ができれば、短時間・低コストで自分に合う企業を見つけることができると思います。

就職活動は長い戦いであり、「自分のやりたいことが見つからない」、「たくさん面接しても採用してくれない」など不安な気持ちになったり落ち込む時もあるでしょう。しかし、自分一人で抱え込むより、先生や先輩、友達と相談するなどして、前向きな気持ちで向き合うことが大切だと思います。皆さんが自分に合う就職先を見つけられることを心から祈っています。